



2023年4月6日

各位

会社名 株式会社MS&Consulting
代表者名 代表取締役社長 並木 昭憲
(コード番号：6555 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役経営管理本部長 日野 輝久
(E-mail ir@msandc.co.jp)

2023年2月期通期個別業績と前期実績との差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、個別業績予想を開示しておりませんでした。前事業年度の実績と比較して差異が生じる見込みとなりました。また、本日開催の取締役会において、2023年2月28日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I-1. 2023年2月期通期個別業績と前期実績との差異

(2022年3月1日～2023年月2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績 (A)	1,891	181	76	17.20
実績数値 (B)	2,138	208	76	17.56
増減額 (B) - (A)	247	28	0	-
増減率 (%)	13.1	15.2	0.3	-

I-2. 差異の理由

売上高につきましては前期比13.1%増の2,138百万円となりました。主な内訳として、基幹サービスである顧客満足度覆面調査「ミステリーショッピングリサーチ（以下、「MSR」という。）の調査数が前期比23.5%増、MSRの売上高が前期比10.5%増、コンサルティング・研修の売上高が前期比24.8%増となっております。各段階利益につきましては、主に前述の売上高が回復した影響等により、前期実績値を上回る結果となりました。

II-1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年4月7日公表)	前期実績 (2022年2月期)
基準日	2023年2月28日	2023年2月28日	2022年2月28日
1株当たり配当金	9円00銭	9円00銭	8円00銭
配当金総額	38,504千円	—	34,695千円
効力発生日	2023年5月29日	—	2022年5月27日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

II-2. 配当実施の理由

当社の利益配分につきましては、株主の皆様に対する安定的かつ継続的な利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置付けた上で、将来の事業の発展と経営基盤の強化のための内部留保の充実と経営成績等を勘案し、IFRS(連結)の配当性向20%、日本基準(単体)の配当性向30%を目安として、配当を実施することを基本方針としております。

当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回としており、2023年2月期の期末配当金につきましては、上記の方針に基づき、1株当たり9円とすることを決議いたしました。

この結果、年間の配当金は2022年11月8日に実施いたしました1株当たり8円の間配当金と合わせ、1株当たり17円となります。

(ご参考)

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	8円00銭	9円00銭	17円00銭
前期実績(2022年2月期)	—	8円00銭	8円00銭

以上